



サイエンス・ダイアログ

外国人特別研究員から有志を募り、受入研究機関近隣の高等学校等において自身の研究や出身国に関する講義を英語で行う機会を提供しています。

<https://www.jsps.go.jp/j-sdialogue/index.html>

TEL 03-3263-1730 MAIL sdialogue@jsps.go.jp



海外における研究者コミュニティ活動の支援

外国人研究者が採用期間を終了し、母国に帰国した後もJSPS 事業経験者間及びJSPSとのネットワークを継続できるよう、研究者コミュニティ(同窓会)の組織化を支援しています。

<https://www.jsps.go.jp/english/e-alumni/index.html>

TEL 03-3263-1872 MAIL alumni@jsps.go.jp



researchmap

日本の研究者総覧として国内最大級の研究者情報データベースで、登録した業績情報は、インターネットを通して公開することもできます。また、researchmapは、府省共通研究開発管理システム(e-Rad)や多くの大学の教員データベースとも連携しており、登録した情報を他のシステムでも利用することができるため、研究者の方が様々な申請書やデータベースに何度も同じ業績を登録する必要がなくなります。

<https://researchmap.jp>



JSPS Researchers Network (JSPS-Net)

世界の研究者と繋がることに興味を持つ研究者や研究支援に携わる方々のネットワークを支援し、その更なる拡大を後押しすることで、研究者の国際的な交流、活躍の一助となることを目指す SNS です。

<https://www.jsps-net.jsps.go.jp/>

TEL 03-3263-1872 MAIL jsps-net@jsps.go.jp



外国人特別研究員 サマー・プログラム TEL 03-3263-4098 MAIL summer@jsps.go.jp

欧米短期 TEL 03-3263-3444 MAIL postdoc-short@jsps.go.jp

ASEAN/アフリカ短期 TEL 03-3263-3444 MAIL pa-short@jsps.go.jp

一般 TEL 03-3263-3444 MAIL postdoc-standard@jsps.go.jp

外国人招へい研究者 長期、短期 TEL 03-3263-2480 MAIL invitation@jsps.go.jp

外国人研究者再招へい事業 TEL 03-3263-1869 MAIL bridge@jsps.go.jp



Grab exciting research opportunities in Japan!

JSPS INTERNATIONAL FELLOWSHIPS

for RESEARCH in JAPAN

2025



JSPS INTERNATIONAL FELLOWSHIPS 2025年度

外国人研究者招へい事業申請スケジュール(公募)

プログラム名	対象	募集回	2024年												2025年												2026年		
			8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3							
欧米短期 外国人特別研究員 (1~12か月)	博士号 取得前後	第1回	●27日												2025年4月~2026年3月												●		
		第2回	●10日												2025年8月~2026年3月												●		
		第3回	●6日												2025年12月~2026年3月												●		
一般 外国人特別研究員 (12~24か月)	博士号 取得後	第1回	●30日												2025年4月~2025年9月												●		
		第2回	●25日												2025年9月~11月												●		
長期 外国人招へい研究者 (2~10か月)	助教 准教授 教授	—	●30日												2025年4月~2026年3月												●		
短期 外国人招へい研究者 (14~60日)		第1回	●30日												2025年4月~2026年3月												●		
		第2回	●25日												2025年10月~2026年3月												●		

受入研究機関からの本会への申請スケジュールとなります。

各受入研究機関における申請期限については、「本会の申請受付期限」の1か月以上前に設定される場合があります。

申請者(受入研究者)はあらかじめ各機関担当者にご確認下さい。尚、例年同様のスケジュールで募集を行っております。

申請の流れ(公募)



日本学術振興会(Japan Society for the Promotion of Science:JSPS)は、諸外国の優秀な研究者を招へいし、我が国の研究者との共同研究、討議、意見交換等を行う機会を提供することにより、外国人研究者の研究の進展を支援すると同時に、外国人研究者との研究協力関係を通じて、我が国の学術研究の推進及び国際化の進展を図ることを目的としたフェローシッププログラム「外国人研究者招へい事業」を実施しています。



特色 1

分野・国籍を問わず、
研究計画の
学術的価値を重視



特色 2

キャリアステージ・
招へい目的に合わせた
多様なプログラム



特色 3

年複数回の
申請機会



外国人特別研究員

博士号取得前後

サマー・プログラム

採用期間 夏期 2 か月 採用人数(概数) 100名

概要

欧米6か国の博士号取得前後の若手研究者に対し、夏期2か月間、日本語及び日本文化等に関するオリエンテーションと、我が国の大学等研究機関において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供するプログラム。

招へいする外国人研究者の要件

- 米国、英国、フランス、ドイツ、カナダ、スウェーデンの国籍を有する者（永住権又は永住権と同等の資格を有している者で対象国の推薦機関が適当と認められた者を含む。）。
- 国外の大学院に在籍している者又は博士号取得後6年未満の者。



欧米短期

採用期間 1～12 か月 採用人数(概数) 140名

概要

博士号取得前後の優秀な欧米諸国の若手研究者に対し、比較的短期間、我が国の大学等研究機関において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供するプログラム。

招へいする外国人研究者の要件

- 米国、カナダ並びに欧州連合(EU)加盟国、英国、スイス、ノルウェー及びロシアの国籍もしくは永住権を有する者（当該国で3年以上研究を継続中の者を含む。）。
- 博士号取得後6年未満の者又は国外の大学院博士課程に在籍し、2年以内に博士号取得見込みの者。



ASEAN/アフリカ短期

採用期間 1～12 か月 採用人数(概数) 10名

概要

博士号取得前後の優秀なASEAN/アフリカ諸国の若手研究者に対し、比較的短期間、我が国の大学等研究機関において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供するプログラム。

招へいする外国人研究者の要件

- ASEAN諸国及びアフリカ諸国の国籍もしくは永住権を有する者（当該国で3年以上研究を継続中の者を含む。）。
- 博士号取得後6年未満の者又は国外の大学院博士課程に在籍し、2年以内に博士号取得見込みの者。



博士号取得後

一般

採用期間 12～24 か月 採用人数(概数) 330名

概要

博士号取得直後の優秀な諸外国の若手研究者に対し、我が国の大学等研究機関において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供するプログラム。

招へいする外国人研究者の要件

- 我が国と国交がある国の国籍を有する者（台湾及びパレスチナの研究者については、これに準じて取り扱う。）。
- 博士号取得後6年未満の者。



外国人招へい研究者

助教 | 准教授 | 教授級

長期、短期

長期 採用期間 2～10 か月 採用人数(概数) 60名
短期 採用期間 14～60 日 採用人数(概数) 160名

概要

中堅から教授級の優秀な諸外国の研究者を招へいし、我が国の研究者と共同研究、討議・意見交換、講演等を通じて関係分野の研究の発展に寄与することを目的としたプログラム。

招へいする外国人研究者の要件

- 我が国と国交がある国の国籍又は永住権を有する者（台湾及びパレスチナの研究者については、これに準じて取り扱う。）。ただし、日本国籍を有する者であっても、外国におおむね10年以上在住し、当該国の学界で活躍している者を含む。
- 外国の大学又は研究機関に所属する常勤又は常勤として位置づけられている研究者で、我が国の大学の教授、准教授又は助教に相当する者。ただし、博士号取得後6年以上で研究を継続している者を含む。



外国人再招へい研究者

JSPS 同窓会正規会員

外国人研究者再招へい事業

採用期間 14～30 日 採用人数(概数) 50名

概要

本会事業経験者のうち、海外研究者コミュニティ(同窓会)に所属する外国人研究者に対し、再度来日する機会を提供し、日本人研究者との研究協力関係を維持・発展・強化することを目的としたプログラム。

招へいする外国人研究者の要件

- いずれかの本会同窓会に正規会員として所属している者。
- 本会の事業に採用されて来日し、日本での研究活動を終了した者。
- 外国の大学又は研究機関に所属する常勤として位置づけられている研究者（准教授相当以上が望ましい。）。



日本側の受入研究者の申請資格 我が国の大学等研究機関に所属する、常勤又は常勤として位置づけられている研究者。

支給経費

- ✈ 渡航費（往復国際航空券）
- 🛡 海外旅行保険
- 🏠 滞在費 定額534,000円
- 🔬 調査研究費 定額158,500円

申請方法

推薦での受付

外国人研究者が対象国の推薦機関を通して申請。

<https://www.jsps.go.jp/j-fellow/j-summer/index.html>

支給経費

- ✈ 渡航費（往復国際航空券）
- 🛡 海外旅行保険
- 🏠 滞在費 博士の学位を有する者：月額362,000円
博士の学位を有しない者：月額200,000円
- 🏠 渡日一時金 定額200,000円（採用期間が3か月以上の場合）
- 🔬 調査研究費 上限 採用月数×70,000円

申請方法

公募での受付

日本側の受入研究者が受入研究機関を通して本会に申請。

推薦での受付

外国人研究者が対象国の推薦機関を通して申請（米国、英国、フランス、ドイツ、スウェーデン、スイス）。

<https://www.jsps.go.jp/j-fellow/j-oubei-s/gaiyou.html>

支給経費

- ✈ 渡航費（往復国際航空券）
- 🛡 海外旅行保険
- 🏠 滞在費 博士の学位を有する者：月額362,000円
博士の学位を有しない者：月額200,000円
- 🏠 渡日一時金 定額200,000円（採用期間が3か月以上の場合）
- 🔬 調査研究費 上限 採用月数×70,000円

申請方法

推薦での受付

外国人研究者が対象国の推薦機関を通して申請。

<https://www.jsps.go.jp/j-fellow/j-asean-africa-s/gaiyou.html>

支給経費

- ✈ 渡航費（往復国際航空券）
- 🛡 海外旅行保険
- 🏠 滞在費 月額362,000円
- 🏠 渡日一時金 定額200,000円
- 🔬 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）（特別研究員奨励費）

申請方法

公募での受付

日本側の受入研究者が受入研究機関を通して本会に申請。

推薦での受付

外国人研究者が対象国の推薦機関を通して申請。

<https://www.jsps.go.jp/j-fellow/j-ippan/gaiyou.html>

日本側の受入研究者の申請資格 我が国の大学等研究機関に所属する、常勤又は常勤として位置づけられている研究者。

支給経費

- ✈ 渡航費（往復国際航空券）
- 🛡 海外旅行保険
- 🏠 滞在費 [長期] 月額387,600円 [短期] 日額18,000円
- 🔬 調査研究費 上限150,000円

申請方法

公募での受付

日本側の受入研究者が受入研究機関を通して本会に申請。

<https://www.jsps.go.jp/j-inv/gaiyou.html>

支給経費

- ✈ 渡航費（往復国際航空券）
- 🛡 海外旅行保険
- 🏠 滞在費 日額13,000円
- 🔬 調査研究費 上限100,000円

申請方法

推薦での受付

外国人研究者が所属する本会同窓会を通して申請。

<https://www.jsps.go.jp/j-plaza/bridge/index.html>